

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

大腸癌肝転移に対し切除術が行われてい

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を
下記機関に提供し、下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	薬物療法部 医長 舩石 俊樹
2. 研究課題名	大腸癌肝転移切除例におけるBRAF V600E遺伝子変異に関する多施設共同観察研究 第1.5版
3. 研究の目的・方法	大腸癌肝転移切除例におけるBRAFV600E変異の頻度、ならびに臨床病理学的因子や予後との関連を明らかにすること 研究期間:平成31年2月14日から平成32年3月31日 (遺伝子解析:①行う)
4. 研究の対象となる方	大腸癌肝転移切除例でBRAFV600E変異の症例 (2005年1月から2017年12月まで)
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名(腫瘍組織) 診療情報内容(診療録に記載された情報)
6. 他機関への提供方法	郵送、電子媒体等で匿名化のうえ提供します。
7. 利用する者の範囲	国立がん研究センター東病院 医長 高橋進一郎 国立がん研究センター東病院 医長 谷口浩也、小林信

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いること、提供を拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局
住所：〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号
FAX：(052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)